令和4年度 三つの方針(スクール・ポリシー)

学校名

富山県立富山いずみ高等学校

1 育成を目指す資質・能力に関する方針(グラデュエーション・ポリシー)

- 1. 多様な価値・考えを尊重しながら、自ら成長しようという態度を育成する。
- 2. 情報を受け止めて言葉で論理をたどりながらその本質を理解する力を育成する。
- 3. 受け取った情報を自分の考えを加えて表現する力を育成する。
- 4. 知識の中から必要なものを選び出して、試行錯誤しながらも自分にとっての最適解をみつける力を育成する。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)

本校の教育目標・教育方針の実現に力を注ぐとともに各学科および各系列の特色を充分生かすように努める。そのため編成に当たり特に次の諸点に留意する。

総合学科

- 1. 生徒の様々な学習志向や進路目標に応え、「人文・社会系列」「自然・情報系列」「生活デザイン系列」の3系列を設け、多様な選択科目を開設した特色あるカリキュラム編成をする。
- 2. 1年次の「産業社会と人間」と2,3年次の「総合的な探究の時間」を系統立てて行うとともに、各教科・科目で主体的・対話的で深い学びの実現を目指した探究活動を進める。
- 3. 数学、英語では少人数授業を実施し、個々に応じたきめ細かな指導を実施する。

看護科 • 専攻科看護科

- 1. 5年一貫教育の視点に立ち、高校では基礎力充実期間、専攻科では応用力充実期間と位置づけ、看護師国家資格の取得と共に看護師として望ましい心構えと人間性を育成する。
- 2. 生徒自ら課題を発見し、協働して解決する力を育成するため、協働学習や臨地実習を計画的に実施する。

3 入学者の受け入れに関する方針(アドミッション・ポリシー)

総合学科

- 1. 総合学科での学びに興味や意欲をもち、進路実現に向けて主体的に挑戦していきたいと考えている生徒
- 2. 他者の話を聴き、理解し、判断した上で自分の考えを表現することができる生徒
- 3. 幅広い視野を持ち、自分で課題を見つけ、その課題の解決に向けて自ら考え判断し行動する 意欲のある生徒

看護科

- 1. 自分の考えを適切に表現し、わかりやすく伝えることができる生徒
- 2. 感性が豊かで、コミュニケーションを大切にし、他者と連携し協働できる生徒
- 3. 看護職になるために主体的に学習する意志と探究心をもっている生徒
- 4. 看護職として正しい職業観と倫理観を身につけ、人権を尊重することができる生徒